



好きやねん湖東

第12号



新緑イベント

〈ART・GALLERY〉 ヘムスロイド2006



5月27日、28日に、アートギャラリーヘムスロイドが開催されました。県内外からたくさんの方が訪れ、新緑の中でのイベントを楽しみました。



元気な仲間たち

どうです！これ！いいでしょ！

夏の虫の王様と言えば、やはりカブト虫とクワガタ虫！！

今回は、中一色町にお住まいの青西勝也さんと嶋村克則さんをお訪ねしました。お宅を訪問して、まず、最初に驚いたことは、あまりにもたくさんの飼育箱ケースが並んでいたことです。当然、そのケースの中では、噂のオオクワガタの成虫やさなぎが、「ここにいるよ！」と、存在感を漂わせていました。

右の写真が、嶋村さんの飼育されている中国産オオクワガタで、日本のオオクワガタと比べると、横幅が広く、たくましいように感じます。

オオクワガタとの出会いについてお聞きしました。

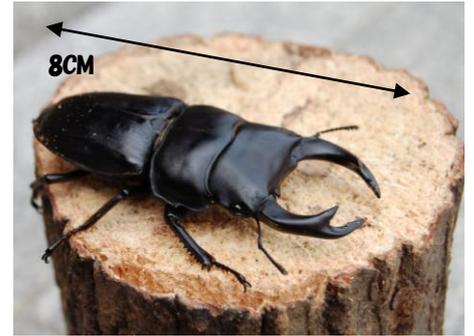
青西さんは、数年前に夏祭りでカブト虫を販売したとき、未販売のカブト虫が、偶然にも、卵を産んだため、孵化させて幼虫の世話をしたのが始まりかなと話されました。その際、育てるワクワク感を取り戻した彼は、必然的に次のターゲットは、クワガタだ！と挑戦したことから、虜になってしまったそうです。

一方、嶋村さんは、お子さんと、青西さんから貰ったクワガタでしたが、自分が、オオクワガタの魅力に取り付かれたようです。

以前は、100匹ほど孵化させていたのですが、小遣いの大半が幼虫の餌代と消えてしまうため、最近では、20匹くらいに縮小しているそうです。

誰にでも飼育はできますか？と尋ねたところ、「簡単です。きちんと世話をすれば、卵を産んで育てていきますよ。」と答えて頂き、オオクワガタへの熱い思いが伝わってきました。

オオクワガタに興味のある人、育て方・産卵の仕方などを教えてもらえるそうです。（福田）



青西勝也さん 嶋村克則さん

協議会にゆ〜す

湖東地区

まちづくり協議会

総会を開催



5月17日（水）午後7時30分から、ひばり公園内のみすまの館において、平成18年度湖東地区まちづくり協議会の総会が開催されました。

総会では、平成17年度の事業報告や決算、平成18年度の計画や予算が示され、出席された83名全員から賛同をいただきました。

また、総会では、近隣のまちづくり協議会からの活動報告があり、愛東地区の藤関事務局長、南部地区の廣瀬会長、永源寺地区の田中会長が、それぞれの地区における取り組みや活動内容を紹介され、出席者も熱心に聞き入っておられました。

平成18年度は、湖東地区では、まちづくり計画を策定し、計画に基づく本格的な活動を進めていきますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。



まちかどにゆ〜す

韓国の使節団が湖東地区へ

東近江市教育委員会と文化交流協定を結んでいる大韓民国・統営市の4名の使節団の人たちが、6月27日から3日間、東近江市を訪問されました。28日には湖東地区のヘムスロイド村まつりの会場や、探検の殿堂、湖東図書館を訪れ、市民と交流しました。使節団の金世允団長は、湖東地区の印象を次のように語っています。

「ヘムスロイド村では、芸術家の工房などを興味深く見学できました。西堀榮三郎さんについてもよく知ることができましたし、図書館の充実ぶりにも感心しました。また、湖東では普通のお家で食事をいただき、日本の家庭のことを良く理解できました。市民のみなさん、ぜひ、美しい海沿いの町・統営にお越し下さい」（野村）



統営市

左の4人が統営市使節団の人たち

掲示板

特技ボランティアってなに？

特技ボランティアとは、自分達の趣味や特技を活かしたボランティアのことです。
大正琴、キーボード、和太鼓の演奏や、詩吟、紙芝居などの特技披露、サロン参加者と一緒になって楽しめるゲーム、健康体操の指導など、16グループが地域で活躍されています。
「たまにはいつもと違ったサロンをしてみたいなあ」とか、「わたしの町のサロンにも来てほしいなあ」という方は、東近江市社会福祉協議会湖東支所へ気軽にお申込み下さい。
特技ボランティアに来ていただくまでの流れは次の通りです。

- ① 派遣の申請
派遣申請書に必要事項を記入し、東近江市社協湖東支所（プラチナハウス）へ提出します。
（サロン開催日の2週間前までに申請して下さい。申請書は社協湖東支所にあります。）
- ② 日程確認
申請書を提出頂いた後、特技ボランティアの派遣が可能かどうか、社協で調整します。
- ③ 派遣の決定・通知
特技ボランティアの予定が確認できた後、社協から申請者宛に派遣決定通知を送付し、特技ボランティアにはサロンの日時、場所、窓口となる方の連絡先を記載した依頼書を送付します。希望に添えなかった場合は、電話にてその旨伝えさせていただきます。
- ④ 派遣通知が届いたら
当日の準備物や会場の設営などに関する詳細について、申請者と特技ボランティアで打合せをして下さい。
【お問合せ】

東近江市社会福祉協議会湖東支所
電話：45-2666/FAX：45-8120



今月のごちそう

手間なし豪華ごはん

そばろちらしずし



- <材料（4人前）>
 ご飯 茶碗5杯分
 A（酢大さじ4、砂糖大さじ1 1/2、塩小さじ1）
 鶏ひき肉 50グラム
 きゅうり 1本
 しょうが 1かけ
 いり黒ごま 適量
 サラダ油 小さじ1
 B（砂糖、しょう油 各小さじ2）



- <作り方>
 1 熱いごはんAのあわせ酢をまぜる。
 2 しょうがをみじん切りにして、フライパンにサラダ油を熱して、鶏ひき肉とともに中火でいため、Bで調味して鶏そぼろにする。
 3 きゅうりは、輪切りにする。
 4 1に2、3、黒ごまを加えまぜ、器に盛り付ける。
 できれば、きんし卵や千切りにした甘酢しょうがで彩りをつける。

冷蔵庫にある材料で作れるおもてなしにも使えるそばろちらしずしです。合わせ酢は市販のすし酢でもOK！鶏そぼろの味付けは、好みにより調整して下さいね。（松野、高野）

この人を紹介

いちご！ブルーベリー！ “小林 さん” を訪ねて



今回は、【環境こだわり農産物】として、いちご・ブルーベリーづくりをされています小林幸男さん（小田町）をお訪ねしました。

『こばやし農園』のハウスでは、いちご（章姫とさちのか）の高設栽培をされています。いちごづくりを始められたきっかけは、サラリーマンからの転向で180度違った職業へのあこがれもあったそうです。

また、滋賀県が琵琶湖への環境負荷を減らすため推奨している【環境こだわり農産物】にも取り組まれ、**農薬・化学肥料は通常の5割以下、びわ湖周辺環境への負荷軽減と化学肥料を通常の半分に減らし、バイオ菌や天敵などを使用し、環境にやさしく安全でおいしい、いちごづくりに熱意をもって取り組んでおられます。**

今年からは、ブルーベリーづくりも始められ、夢の農園づくりは、まだまだ夢が広がります。

大変な事もある反面、人との出会いやつながりが、とても楽しいとお話される姿が印象的でした。

小林さんのいちごやブルーベリーまた【環境こだわり農産物】に興味のある方は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。（高野、中島）

【こばやし農園】 連絡先 090-2047-7045

今回は、湖東クラブ卓球スポーツ少年団のレポートです。
湖東体育館で毎週月曜日に午後6時30分から午後9時まで、
現在27名が2部制で練習されています。

前半は、子供同士で楽しく練習を行いながらも、フォームや
ボールの回転の理論など、きっちりと習っていました。

後半に入ると、残って練習したい5年生以上の子どもたちが、
指導者の厳しい特訓を受けていました。

子どもたちに聞いたところ、「自分から卓球がしたくて入部しま
した。家でも家族全員が卓球をしています。とても楽しいです。」
「スマッシュを打ったとき、スカッとやるから卓球をしています。」
と元気に語ってくれました。

また、保護者の方は、「夜なので送迎が大変ですが、熱心に続け
ているので、できるだけ協力してあげたい。」と話して下さいまし
た。

最後に、指導者の加藤忠弘さんは、「一球一球、最後まであきら
めずに頑張ってもらいたい。人生も同じです。」と熱く語って下さい
ました。

(小島、板倉)



監督1名 コーチ2名 中学生9名 小学生18名

今月の注目

版画芸術の

福田 裕子 さんにインタビュー

今回は湖東の芸術家、福田裕子さん(大沢町在住)にお話を伺いました。
皆さんは大抵、版画といえば木版をイメージされると思いますが、福田
さんは版画の中でもスクリーンプリント(孔版)といわれる画法を使って
作品を作られています。

『日本美術が好き、しかし枠からは外れた絵を書くことにおもしろさ
がある!』福田さんの摺る版画は、日本画の中にヤンキーの絵ドクロの絵
などを描いたり、一般的に落ち着いた色で描かれている日本画をあえて
ピンクで摺ってみたりと福田さん独特の発想力豊かな作品ばかりです。

このような絵の発想は、日頃から外に出ることを心がけ街の中で、おもしろいものがあればシャッターを押し、また美術館へも出かけ良い作品
を見ることで生まれてくるそうです。

福田さんの作品は、作業の7割がアイデア出しで、あとの3割で作業されるのですが、例え途中で満足できない作品
でも摺りミスが作品のおもしろさに取り入れ、最後まで納得のいく作品をつくるのが福田さんの醍醐味で、完成した
時の満足感は何ものにも変えがたいと話して下さいました。

言葉で作品の説明をしても分かりにくいと思いますので、今年のコトナリエの期間中、みすまの館で個展を開かれる
(予定)ので一度足を運ばれ、作品のすばらしさを皆さんの目で確かめてみられてはいかがでしょうか!(大橋)



福田 裕子 さん

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地
東近江市 湖東支所 地域振興課内
TEL 45-3702 FAX 45-1570
E-mail : k-machikyo@koto-ken.jp



編集後記

軒下のツバメのヒナが、大きな口を開けて、ごはん! ごはん!
って言っています。人の世界では、今日は外食にするかって
具合に休めますが、鳥の世界では、そうはいきません。
巣立ちまで、もうすぐだ!
頑張れ、ツバメのお父さん! お母さん!

